

# GPS レシーバー ZERO 108C

取付説明書 / 取扱説明書 / 保証書

保証書

コピー不可

本書は保証規定に明示した条件のもと、無償修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に、正常なご使用状態で万一故障が発生した場合には、本書をご提示のうえ、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。

品番	ZERO 108C	シリアルNo.	
お買い上げ年月日	お買い上げ日 西暦 年 月 日		
保証期間	お買い上げ日より 1 年		
対象部分	本体 ※その他付属品は除く。		
お客様	お名前	様	店名・住所・電話・捺印
	ご住所	〒	
	電話番号	( )	

※保証書に販売店名、購入年月日を証明するもの、または購入証明書（納書や領収書）が無いものは保証対象外とさせていただきます。また、お買上げの際の送料は保証に含まれません。あらかじめご了承ください。

製品のお取扱方法、修理等に関するごご相談は、お買上げ頂いた販売店または下記弊社サービスセンターまでお問い合わせください。ただし、お客様ご自身の取付作業に対するサポートは行っておりません。

**0800-200-5654**

受付時間 10:00~17:00

- ※土・日・祝日・年末年始・夏季休暇・GW等、弊社指定期間を除く。
- ※非通知設定ではお繋ぎできません。恐れ入りますが電話番号の前に「186」をつけるなど、電話番号を通知しておかけください。
- ※携帯電話やPHS、公衆電話、050から始まるIP電話からはご利用いただけません。また、一部の光電話からもご利用いただけない場合があります。その際は下記番号よりおかけください。

0561-56-1814 (有料)

株式会社コムテック

〒470-0151 愛知県愛知郡東郷町大字諸輪字池上 1-1

第 2 版 036002-EM (A)

HP: <https://www.e-comtec.co.jp>

## ZERO108C 保証書

保証期間	ご購入日より 1 年間
対象部品	本体 ※その他付属品は除く

### 保証規定 (必ずお読みください)

- 保証の内容**  
取扱説明書の内容に従った使用方法で不具合が発生した場合、この保証書に示す保証期間と条件に従って無償修理(保証修理)を受けることができます。(以下、この無償修理を「保証修理」といいます)  
保証修理は部品の交換あるいは製品の交換により行い、交換された部品・製品は弊社の所有となります。この保証書による保証修理の対象は本書第1章の「保証規定」を参照してください。  
保証期間中に、正常なご使用状態で万一故障が発生した場合には、本書をご提示のうえ、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。
- 保証修理の受け方**  
保証修理を受けたい場合は、お買い上げいただいた保証書(保証書)を必ずご提示の上、保証書をお申し込みください。修理を受けたい場合は、保証書をお申し込みください。修理を受けたい場合は、保証書をお申し込みください。修理を受けたい場合は、保証書をお申し込みください。
- 保証しない事項**  
1) 保証期間内でも次のような場合には保証修理いたしません。  
(1) 取扱説明書に記載されている「警告・注意」をご使用上のお読みし「その他注意事項」を遵守されなかったことによる故障または損傷。  
(2) GPS レシーバー以外の用途 (例えば、住居・船舶・建設機械等) で使用されたことによる故障または損傷。  
(3) 指定以外 (DC12V) の電源で使用した場合、および電源の逆接続などによる故障または損傷。  
(4) 弊社または弊社指定の取扱販売店以外による点検・修理・移設・分解したもの、改造したものの。
- 保証の発効**  
保証書に必要事項を記入し、捺印することにより有効となります。本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- 保証の適用**  
この保証書は日本国内で使用されている場合のみに適用されます。  
(This warranty is valid only in JAPAN)
- その他**  
この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて保証修理をお約束するものではありません。この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)および、それ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間満了後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問合せください。

## 安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するため、必ずお守りください。また注意事項は誤った取扱いをした時に生じる危害や損害の程度を、「警告」と「注意」の2つに区分して説明しています。

**警告** この表示は「使用者が死亡や重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。

**注意** この表示は、「使用者が傷害や物的損害を被る可能性が想定される内容」を示しています。

本書で使用している記号について	
	この記号は、してはいけない「禁止」内容を示しています。
	この記号は、しなければならない「強制」内容を示しています。
	この記号は、気をつけて頂きたい「注意」内容を示しています。
	オーディオアイコン 本製品に関する補足情報を説明しています。

**本書の見かた**  
・本書では本体での操作方法について説明を行なっています。  
・本書では、GPS/GLONASS/Galileo/みちびき/ひまわり/GAGAN を総称して GPS と記載しています。

**警告**  
運転者は走行中に本製品を操作しないでください。見え方や前方不注意により交通事故の原因になります。運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に車を停車させてから行なってください。

**注意**  
本製品を水に行かたり、水をかけたり、また濡れた手で操作しないでください。火災・感電・故障の原因となります。

## 警告

- 本製品を分解・改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 本製品が万一破損・故障した場合は、すぐに使用を中止して販売店へ点検・修理を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電・車両の故障の原因となります。
- 本製品を医療機器の近くで使用しないでください。医療機器に影響を与える恐れがあります。
- 穴やすき間にピンや針金を入れしないでください。感電や故障の原因となります。
- 異物が入ったり、煙が出ている、変な臭いなどが異常な状態では使用しないでください。発火・発熱の原因となります。
- 運転の妨げになる場所には取付けしないでください。事故の原因となります。
- SD カードは子供の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込んでしまうおそれがあります。
- 角度調整ネジの緩みなどないか、定期的に点検を行なってください。運転の妨げや事故の原因となることがあります。

## 注意

- 気温の低いところから高いところへ移動すると、本製品内に結露が生じることがあります。故障や発熱などの原因となりますので、結露したまま使用しないでください。
- 本製品を下記のような場所で保管しないでください。本体の変色や変形など故障の原因となります。
  - 直射日光が当たる場所や真夏の炎天下など温度が非常に高い所。
  - 湿度が高い所やほこりの多い所。
- microSDHC カードを本製品に差し込む場合、差し方向を間違えないでください。故障や破損の原因となります。
- 本製品は精密な電子部品で構成されており、下記のようなお取扱いをしないとデータの破損、故障の原因となります。
  - 本体に静電気や電氣ノイズが加わった場合。
  - 本体を水に濡らしたり、落としたり、強い衝撃を与えた場合。
- SD カードを抜く時は、必ず本体電源が OFF になった事を確認してから抜いてください。SD カードへのアクセス中に抜き差しを行うと、データ破損や本体故障の原因となりますのでご注意ください。

## ご使用上の注意

- 本製品の近くに他の GPS 機能や通信機能を持つ製品を設置しないでください。誤作動を起こす可能性があります。
  - 衛星からの信号を受信できないような場所では、本製品の GPS 機能が働かないため、GPS 機能による警報、メモリ機能が正常に動きません。(トンネル・地下道・建物の中・ビルなどに囲まれた場所・鉄道や道路の高架下・森の中など)
  - 本製品の GPS 警報は、あらかじめ登録されたオービスや取締ポイントなどの GPS データ (位置情報) のみ有効です。
  - 電源を分岐して使用している場合や車のバッテリーが劣化している場合など、電流が足りず電源が不安定になり、本製品の電源が遮断されることがあります。
  - 一部熱熱ガラス (金属コーティング・金属粉入りなど)、一部熱吸収ガラス、一部のミラー式フィルム装着車の場合、GPS の電波が受信できない場合があります。
  - 本製品の制限速度データは、調査した時期以降に制限速度が変更されたなどの理由により、実際の制限速度と異なる場合があります。運転する際は、必ず実際の交通規制に従って走行してください。
  - 本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データなどの補償に関しては一切の責任を負いかねます。
  - SD カード内へ本機以外のデータを保存しないでください。データ消失などによる付随的な損害に関して弊社は一切の責任を負いかねます。
  - SD カードの損傷など、紛失しないように気をつけてください。SD カードの紛失または使用者の不注意での損傷など、保証対象外となります。
  - SD カードの消耗に起因する故障または損傷については一切の責任を負いかねます。(SD カードの性質上、書き込み回数など製品寿命があります)
  - キーを抜いた状態または車両電源が OFF 状態でシガーソケットに通電している車両は、バッテリー保護のためエンジン停止時は必ず本製品を抜いてください。
  - 本製品にはお買い上げ日から 1 年間の保証がついています。
  - 補修部品や修理後の性能保証等の事情から修理対応ができない場合があります。あらかじめご了承ください。
  - 部品の交換修理、パーツ購入に関しては、販売店にお問い合わせください。
  - 本製品の故障による代替品の貸出は弊社では一切行っておりません。
  - 本製品は動作安定性向上のため、ソフトウェア (ファームウェア) のアップデートプログラムを弊社ホームページで公開する場合があります。定期的に弊社ホームページをご確認いただき、常に最新のバージョンでの使用を推奨します。
  - アップデートプログラムのダウンロードにかかる通信費やアップデートに関する作業代はお客様の負担となります。
  - 本製品は DC12V 車専用です。(DC24V 車へのお取付けはできません)
  - 本製品の仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。
- ※ 本製品を取付けての違法行為 (スピード違反など) に関しては、製品動作有無にかかわらず一切の責任を負いかねます。**

## 知っておきたいこと

- GPS レシーバーの警報システム**  
GPS をはじめとした各種衛星からの電波を受信して現在位置・移動方向・移動速度を算出し、あらかじめ登録してある各データ (座標データなど) と比較演算し、接近すると警報を行います。
- 衛星受信までの時間について**  
本製品は「最速 GPS 測定」機能により、起動後すばやく GPS 衛星を測定する事ができます。ただし以下のような場合、「最速 GPS 測定」は機能しません。
  - ・前回電源 OFF 後 144 時間以上経過した場合。
  - ・前回電源 OFF 後、直線距離で 300km 以上離れた場所で電源を ON した場合。
  - ・前回電源 OFF した時と、次に電源 ON した時の GPS 衛星の状態が異なる場合。
 内部部品の劣化などにより、衛星の軌道情報が正常に保持できない場合。
- 衛星データ**  
本製品は、一旦 GPS 衛星を正常に受信した後、衛星の移動軌道を計算し記憶します。これは走行時にトンネルなどで衛星受信ができなくなった場合、再受信するまでの処理を早めるためです。また、まれに GPS 受信が長時間に渡ってできない場合があります。
- GPS の測定誤差について**  
本製品の GPS 機能は衛星の受信状態などにより、約 50m 程度の測定誤差が出る場合があります。
- SD カードについて**  
SD カード内に本機以外のデータを入れると、正常に動作しなくなることがあります。
- アイドリングストップ車への取付けについて**  
本製品は、供給電圧が 8 ~ 16V の範囲内で動作するため、一部のアイドリングストップ車両のエンジン始動時など車両のバッテリー電圧が低下する場合でも、正常動作する事ができます。

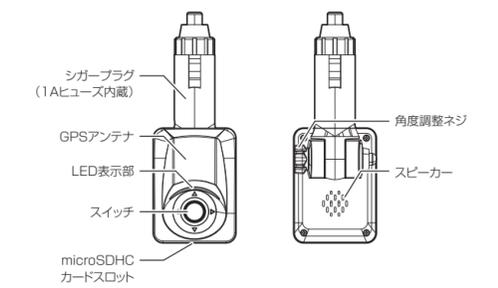
## 梱包内容

ご使用頂く前に、以下の梱包内容が揃っていることをご確認ください。



※ 取扱説明書のイラストと実際の製品では形状が異なる場合があります。

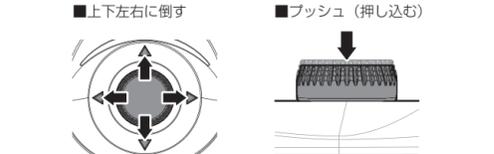
## 各部名称



## 別売オプション

品名	使用目的	品番
シガー電源ソケット	車両配線から電源を取り出すことによりシガーソケットを増設することができます。車両シガーソケットの位置がGPSを受信できない場所へ装着されている場合に使用してください。	SDS-001

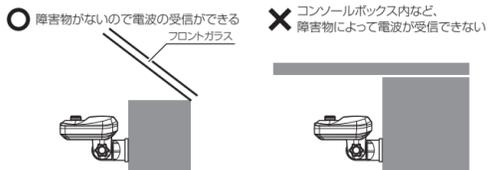
## スイッチ操作一覧



項目	スイッチ操作				備考
	▼	▲	◀	▶	
音量アップ 音量ダウン	短押し	短押し	-	-	プッシュ
警報音のミュート ミュート解除	-	-	短押し	-	警報音の有効 警報ミュート中のみ有効
走行エリアの切替	-	-	◀/▶を短押し	-	待機中のみ有効
設定モード動作					
設定モードに入る	-	-	-	長押し	待機中のみ有効
GPS 警報詳細 設定モードに入る	-	-	-	長押し	設定モード中に長押し ※長押しすることに 設定モードと切り替え
設定項目を切り替える 設定内容を変更する	▼/▲を短押し	-	-	-	
設定モードから抜ける	-	-	◀/▶を短押し	-	
オールリセット	-	-	-	長押し	起動中に長押し

## 本体を取付ける

GPS アンテナ上方向に遮蔽物があると衛星からの電波が受信できなくなります。取付位置には十分注意してください。



## 取付方法

- 車両シガーソケットに本製品を押し込む。  
・奥まで確実に押し込んでください。
- 角度調整ネジを緩め、GPS 衛星の電波を受信でき、LED が見える角度へ調整する。

**注意**  
・必ず角度調整ネジを緩めた状態で角度調整を行なってください。破損の原因となります。  
・角度調整後は角度調整ネジを確実に締めてください。緩いと走行中に外れるおそれがあります。  
・角度調整ネジを強く締めすぎると破損するおそれがありますのでご注意ください。  
・定期的なネジの緩みがないか点検を行なってください。

## 動作を確認する

- 車両キースイッチを ACC または ON にする。  
ON または ENGINE START STORY ON  
車両キースイッチを ACC または ON にする
- 本製品の LED 表示部が赤→橙→緑→青→白の順で点灯し、その後青点滅に切り替わる。  
※オープニングの効果音は [OFF] にするこでもできます。
- 本製品の LED 表示部が青点灯 (GPS 測定) に切り替わることを確認する。  
※数秒～数分かかる場合があります。  
※【お知らせ設定】を [ON] に設定している、受信アナウンスを行います。お買い上げ時は [OFF] に設定されています。

衛星の受信状態	LED 表示	受信アナウンス ※【お知らせ設定】を [ON] に設定時のみ
衛星受信時	青点灯	「ピンポイント 衛星を受信しました。」
未受信時	青点滅	「チャラララ」 衛星を受信できません。」

## 電源を OFF にする

車両キースイッチを OFF にすることで本製品の電源を OFF にすることができます。

**注意**  
キーを抜いた状態または車両電源が OFF 状態でシガーソケットに通電している車両は、バッテリー保護のためエンジン停止時は必ず本製品を抜いてください。

## 音量を調整する

- 0 (消音) ~ 6 の 7 段階で音量設定ができます。
- お買い上げ時は、音量が【4】に設定されています。
- 1. 【▲】または【▼】方向へスイッチを短押しする。  
・操作時に鳴る効果音を元に音量を調整してください。

## オートボリュームダウン機能

本製品はオービスの最近警報 (200m 以下) を行なってから約 10 秒後に、警報音の音量を自動的に小さくします。一度警報が解除されると、元の音量に戻ります。

## オートディーマー機能

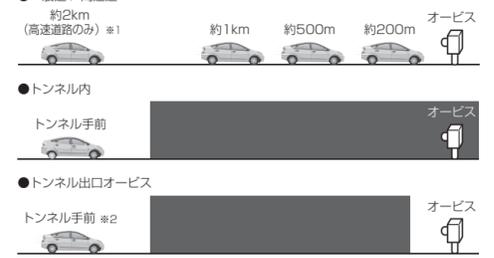
- 時刻によって LED の明るさを自動的に切替えるオートディーマー機能を採用しています。
- 時刻を利用して、各エリアを中心とした時季 (2 ~ 4 月 / 5 ~ 7 月 / 8 ~ 10 月 / 11 ~ 1 月) の日の出と日の入り時刻の統計を基に、輝度を自動的に切替えます。
- ・ [ON] ..... 時刻で LED の明るさを切替えます
- ・ [OFF] ..... 常に「明るさ (昼間) 設定」で設定した明るさで LED を表示します

## 警報動作について

### オービス警報

- オービスポイントに接近した場合、下記の位置で警報を行います。
- ・対向車線の上のオービスへの警報は行いません。

### 警報を行う距離



- ※ 1. 警報を行う距離は、対象とするオービスからの直線距離です。道路の高差、カーブの大きさなどによっては実際の走行距離と異なる場合があります。また、オービスの設置された道路の曲線など、警報対象となる走行する道路を走行しても警報を行う場合があります。
- ※ 2. トンネル入口から 1km 以上先にオービスがある場合のみ警報します。

## 音声アナウンス内容

速度や道路種類などによりアナウンスの内容が変わります。

### オービス警報

距離	道路種	カメラ位置	警報対象	速度 / 到達時間 / 制限速度
2km	高速道	-	ループコイル	・ 到達時は約 (※ 2) キロ、 ・ 到達時間アナウンス (※ 3)、 ・ 制限速度アナウンス
			ループコイル式オービスシステム	
1km	高速道 一般道	-	LH システム	
			H システム	・ 走行速度アナウンス (※ 4)、 ・ 制限速度アナウンス
			レーザー	
500m	高速道 一般道	左側 正面 右側	レーザー式オービス 移動式小型オービス	-

- ※ 1. 2キロは高速道路のみアナウンスします。
- ※ 2. アナウンスを始めた時の速度を 10km/h 単位 (四捨五入) でアナウンスします。また 190km/h 以上は「190 km/h 以上です」とアナウンスします。
- ※ 3. 制限速度データの有無と走行状態によりアナウンス内容が切り替わります。  
・ 到達時間アナウンス ..... 制限速度データがあり、制限速度内で走行している場合、または制限速度データがない場合は、「到達時は〇〇キロです」とアナウンスします。  
・ 制限速度アナウンス ..... 制限速度データがあり、制限速度を超えて走行している場合は、「制限速度は〇〇キロです」とアナウンスします。
- ※ 4. 制限速度データの有無と走行状態によりアナウンス内容が切り替わります。  
・ 走行速度アナウンス ..... 制限速度データがあり、制限速度内で走行している場合、または制限速度データがない場合は、「到達時は約 (※ 2) キロです」とアナウンスします。  
・ 制限速度アナウンス ..... 制限速度データがあり、制限速度を超えて走行している場合は、「制限速度は〇〇キロです」とアナウンスします。

・ 走行速度アナウンスの速度はアナウンス開始時点の速度をアナウンスします。  
・ 到達時間はアナウンス開始時の速度と距離で算出されており、実際の到達時間とは異なる場合があります。あくまで目安とお考えください。

### トンネル内 / トンネル出口オービス警報

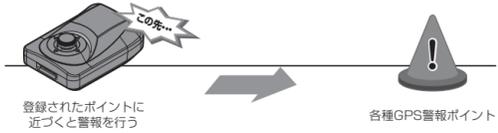
※ トンネル手前での警報のみとなります。

距離	道路種	場所	カメラ位置	警報対象	速度 / 制限速度 (※ 1)
-	高速道	トンネル内 トンネル出口	-	ループコイル	
				ループコイル式オービスシステム	
-	-	-	-	LH システム	
				H システム	・ 走行速度アナウンス ・ 制限速度アナウンス
				レーザー	
-	-	-	-	レーザー式オービス	
				移動式小型オービス	があります。

- ※ 1. 制限速度データの有無と走行状態によってアナウンス内容が切り替わります。  
・ 走行速度アナウンス ..... 制限速度データがあり、制限速度内で走行している場合、または制限速度データがない場合は、「到達時は約〇〇キロです」とアナウンスします。  
・ 制限速度アナウンス ..... 制限速度データがあり、制限速度を超えて走行している場合は、「制限速度は〇〇キロです」とアナウンスします。

## GPS 警報のしかた

- ・ 各種 GPS 警報ポイントに近づくと、LED 表示とアナウンスでお知らせします。
- ・ 各 GPS 警報のアナウンス内容に関しては裏面をご参照ください。



## GPS 警報表示

本製品は GPS 機能を利用して、登録された警報ポイントに近づくと、LED の表示とアナウンスでお知らせします。

警報種類	LED 表示	点滅速度	
オービス	約 2km 地点	赤点滅	遅い
	約 1km 地点		
	約 500m 地点		
接近	緑点滅	早い	
SA/PA/HO / ハイウェイラジオ受信エリア / 冠水エリア / 道の駅 / 海の駅ポイント / トンネルポイント / 県境ポイント / スクールエリア / ラウンドアバウト	緑点滅	遅い	
駐車監視エリア / 信号無視取締ポイント / 過積載取締ポイント / 警察署エリア / 交番エリア / 高速道路交通警察隊エリア / 事故ポイント / ヒヤリハット地点 / N システム / 急カーブポイント / 分岐 / 合流ポイント / 逆走お知らせポイント / 消防署エリア / ソーン 30 / 踏切一時停止ポイント	橙点滅		
取締ポイント / 小型オービス / 白バイ警戒エリア / W オービス / 速度監視視線 / 速度警報ポイント	赤点滅		早い
取締ポイント回避	緑点滅	遅い点滅	

## 走行エリアを選ぶ（ロードセレクト機能）

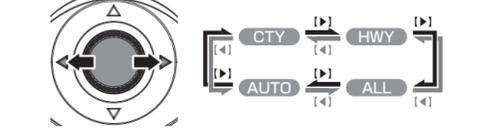
- 警報対象の走行エリアを AUTO / CTY / HWY / ALL から選択することができます。
- お買い上げ時は、【AUTO】に設定されています。
- 下記表を参照し、走行条件に合わせた道路種の設定を行なってください。

走行エリア	GPS 警報を行う道路	LED 表示	
ALL	オールモード	一般道路／高速道路	橙点滅
CTY	シティーモード	一般道路のみ	緑点滅
HWY	ハイウェイモード	高速道路のみ	赤点滅
AUTO	オートモード	オールモード、シティーモード、ハイウェイモードを自動で切替える	緑→橙→赤を順に切り替えて点灯

※ オートモード設定中の GPS 未受信時は「オールモード」固定となります。  
※ シティーモード設定中、走行速度が 80km/h を超えたり、ハイウェイモード設定中、停車状態（5km/h 以下）になると、「モード確認をしてください」とアナウンスします。

### 設定方法

本製品の待機中に、**【◀】**または**【▶】**方向へ短押しすることに、設定が切り替わります。



オートモードに設定した場合、自車の走行速度と GPS データを基に、「オールモード」、「シティーモード」、「ハイウェイモード」を自動的に切替えます。そのため下記のような場合など、実際の走行道路と設定が異なる場合は、GPS 警報を行わないことがあります。

- 高速道路走行中に渋滞などにより低速走行をしている場合。
- 高速道路から速度を落とさずに一般道路に合流する場合。
- 一般道路と高速道路が並行している場合。

## 設定一覧

### 機能設定

待機中にスイッチを**長く押し込む**ことで【機能設定モード】に入ります。

項目	項目説明	設定値	LED 点灯色	設定内容
GPS 警報設定	GPS 警報の設定内容を 4 つのモードから一括で設定します。	おまかせ 1 おまかせ 2 【オールオン】 マニユアル	赤 橙 緑 青	取締りに関する警報のみお知らせする設定です。 上記に加え、注意を要する警報をお知らせする設定です。 すべての警報をお知らせする設定です。 各種 GPS 警報をそれぞれ設定して使いたい方におすす。 ※各設定は GPS 警報詳細設定モードで行なってください。
LSC 設定	低速走行（30km/h 未満）時に警報音を自動的にミュート（消音）するか設定します。	OFF 【ON】	赤 青	走行速度に関係なく警報音を鳴らします。 低速走行時に GPS 警報の警報音をミュート（消音）します。
お知らせ設定	起動時のあいさつアナウンスや衛星受信・未受信時のアナウンスなどの ON / OFF を設定します。	ON 【OFF】	青 赤	アナウンスを行います。 アナウンスを行いません。
セーフモード設定	セーフティーウィーク期間（春 / 秋の交通安全運動期間、年末年始取締強化期間）中に音声でお知らせするか設定します。	OFF 【ON】	赤 青	アナウンスを行います。 アナウンスを行いません。
LED 点灯色設定	LED の点灯色を設定します。	レッド オレンジ グリーン 【ブルー】 ホワイト	赤 橙 緑 青 白	待機中の LED 点灯色を「赤色」に設定します。 待機中の LED 点灯色を「橙色」に設定します。 待機中の LED 点灯色を「緑色」に設定します。 待機中の LED 点灯色を「青色」に設定します。 待機中の LED 点灯色を「白色」に設定します。
ディマー設定	オートディマー機能の動作を設定します。	OFF 【ON】	赤 青	時刻に関わらず、LED を [LED 明るさ設定・昼] の明るさで点灯します。 時刻によって LED の明るさを自動的に [LED 明るさ設定・昼 / 夜] の設定に切替えます。
LED 明るさ設定・昼 LED 明るさ設定・夜	昼間または夜間の LED の明るさを設定します。	[1] ※昼初期値 [2] ※夜初期値 3 4 (明)	赤 橙 緑 青	LED の明るさを「暗い」に設定します。 LED の明るさを「やや暗い」に設定します。 LED の明るさを「やや明るい」に設定します。 LED の明るさを「明るい」に設定します。
アラーム設定	オービス接近時の警報音を設定します。	【ブザー 1】 ブザー 2 ブザー 3 ナレーション	赤 橙 緑 青	オービス接近時の警報音をブザー音で鳴らします。 オービス接近時の警報音をナレーションで鳴らします。
オートボリュームダウン設定	オートボリュームダウン機能の動作を設定します。	OFF 【ON】	赤 青	オービス接近時の警報音量を設定音量で鳴らし続けます。 オービス接近時の警報音量を約 10 秒後に小さくします。
オープニング音設定	起動時の効果音を設定します。	OFF 【ON】	赤 青	起動時の効果音を鳴らしません。 起動時の効果音を鳴らします。
時報設定	時報機能の動作を設定します。	OFF 【ボイス+チャイム】 ボイス チャイム	赤 橙 緑 青	時報をお知らせしません。 時報を音声とチャイム音でお知らせします。 時報を音声のみでお知らせします。 時報をチャイム音のみでお知らせします。

## GPS 警報種類について

種類	内容	走行エリア（※）	備考
オービス	オービスポイントに接近した場合に警報します。	全設定	
可搬式 / 半可搬式 小型オービス	可搬式小型オービスおよび半可搬式小型オービスでの取締ポイントへ接近（一般道 400m / 高速道 600m）するとお知らせします。	全設定	
W オービス	一般道路上のオービスポイントを通過後、設定した距離の範囲内でオービスの設置された道路の制限速度以上で走行するとお知らせします。	全設定	・設定した距離の範囲内で信号などにより停止（5km/h 以下）した場合、再度オービスの設置された道路の制限速度を超えると 3 回まで警報します。 ・オービス警報キャンセルポイントに設定されているオービスポイントでは、ダブルオービス警報もキャンセルされます。 ・オービス通過後、設定範囲内であれば車両の進行方向にかかわらず、オービスの設置された道路の制限速度を超えればダブルオービスの警報を行います。
速度監視路線	オービスポイントの手前であらかじめお知らせします。	[ALL][HWY]	トンネルや分岐、合流により、設定した距離前まで案内する場合があります。
取締ポイント	過去に検問や取締りの事例があるポイントがあらかじめ本機に登録しており、取締ポイントに接近すると約 200m ～ 1km の間で注意をお知らせし、ポイントから離れた時に回避をお知らせします。	全設定	取締ポイントの回避警報は他の警報と重なった場合、他の警報が優先され、回避警報を行わない場合があります。
速度警戒ポイント	高速道路の制限速度が切り替わる場所で制限速度をお知らせします。	[ALL][HWY]	
信号無視取締機	信号無視取締機に接近（約 200m ～ 600m）するとお知らせします。	[ALL][CTY]	
過積載取締機	過積載取締機に接近（約 200m ～ 600m）するとお知らせします。	全設定	
白バイ警戒エリア	白バイ警戒エリアに接近（約 300m）するとお知らせします。	全設定	
警察署エリア	警察署付近に接近（約 300m）するとお知らせします。	[ALL][CTY]	
交番エリア	交番付近に接近（約 200m）するとお知らせします。	[ALL][CTY]	
高速道路交通警察隊	高速道路交通警察隊エリアに接近（約 300m）するとお知らせします。	全設定	
事故ポイント	事故多発ポイントに接近（約 300m）するとお知らせします。	全設定	
ヒヤリハット地点	ヒヤリハット地点に接近（約 1km）するとお知らせします。	[ALL][HWY]	高速道路上の事故が発生しやすい箇所や、運転に注意すべき箇所をヒヤリハット地点として登録しています。
急カーブ	急カーブ付近に接近（約 300m）すると、お知らせします。	[ALL][HWY]	すべての急カーブポイントで警報するわけではありません。 高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。
トンネルポイント	トンネル付近に接近（約 1km）すると、お知らせします。	[ALL][HWY]	・すべてのトンネルポイントで警報するわけではありません。 ・高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。

## 初期状態に戻す（オールリセット）

本製品をお買い上げ時の状態に戻します。  
※ 更新した GPS データは初期化されません。

### アドバイス

お買い上げ時にあらかじめ登録してあるデータは消去できません。

### リセット方法

本体の電源が OFF の状態で、スイッチを押し込みながら電源を ON にしてください。



## GPS データを更新する

本製品の GPS データは最新バージョンに更新できます。  
※ ダウンロードのサイトは、予告なく変更・中止される場合があります。

### パソコンを使用してデータをダウンロードする

- ◆必要物
  - パソコン（対応 OS：Windows10 / 8.1）
  - microSDHC カード 4GB ～ 32GB
  - microSDHC カードリーダー / ライター

- ◆更新方法

方法①ワンクリック DL App を使用する

弊社ホームページ (<https://www.e-comtec.co.jp>) へアクセスし『ワンクリック DL App』をインストールして SD カードにデータをダウンロードしてください。



- 方法② SD カードに直接書き込む
- 『ワンクリック DL App』をインストールできない、または動作しない場合は、弊社ホームページよりデータをダウンロードし、SD カードにデータを直接書き込んでください。

### アドバイス

- 上記のダウンロードできる環境をお持ちでないお客様は、本製品を直接弊社サービスセンターまでお送りください。  
宛先：〒 470-0151 愛知県愛知郡東郷町大字諸輪字池上 1-1  
電話 0561-56-1814  
株式会社コムテック サービスセンター データ更新係 迄
- お預かりでのデータ更新に関しましては**有料**となります。
- 製品の修理対応が終了している場合は、お預かりでのデータ更新を行う事ができません。あらかじめご了承ください。

## GPS データを更新する

最新の GPS データを保存した microSDHC カードを本体に挿入することで、本体に保存された GPS データの更新ができます。

**△** microSDHC カードを抜き差しする際は、必ず本体の電源が OFF になっていることを確認してください。microSDHC カード破損の原因となります。

### 操作方法

- microSDHC カードスロットに GPS データを保存した microSDHC カードを「カチッ」と音がするまで挿入し、電源を入れます。
- LED が橙と緑の遅い交互点滅を開始したら、スイッチを短く押し込みます。
- LED が橙と緑の早い交互点滅になり、GPS データの更新が開始されます。
- 更新が完了すると自動的に再起動します。本体が正常に起動したら、GPS データの更新は完了です。



項目	項目説明	設定値	LED 点灯色	設定内容
操作音設定	本体スイッチ操作時の効果音の ON/OFF を設定します。	OFF 【ON】	赤 青	スイッチ操作時の効果音を鳴らしません。 スイッチ操作時の効果音を鳴らします。
GPS データ Ver	本体の現在の GPS データバージョンをお知らせします。	—	—	現在の GPS データバージョンを音声でお知らせします。
本体ファームウェア Ver	本体の現在のファームウェアバージョンをお知らせします。	—	—	現在のファームウェアバージョンを音声でお知らせします。

※ 表内の【太字】は初期値を示します。

### GPS 警報詳細設定

【機能設定モード】中にスイッチを**長く押し込む**ことで【GPS 警報詳細設定モード】に入ります。

※ 各種警報の内容に関しては「GPS 警報種類について」をご参照ください。

項目	設定値	LED 点灯色	設定内容	
オービス警報設定	可搬式 / 半可搬式 小型オービス設定	OFF 【ON】	赤 青 警報を行いません。 警報を行います。	
W オービス設定	OFF 【500m】	赤 橙	警報を行いません。 一般道路上のオービス通過後 500m の範囲内で走行速度が制限速度を超えると警報を行います。	
速度監視路線設定	1km 1.5km OFF 【3km】 4km 5km	緑 青 赤 橙 緑 青	一般道路上のオービス通過後 1km の範囲内で走行速度が制限速度を超えると警報を行います。 一般道路上のオービス通過後 1.5km の範囲内で走行速度が制限速度を超えると警報を行います。 警報を行いません。 高速道路上のオービスの 3km 手前で警報を行います。 高速道路上のオービスの 4km 手前で警報を行います。 高速道路上のオービスの 5km 手前で警報を行います。	
取締ポイント設定	速度警戒ポイント設定			
信号無視取締機設定	過積載取締機設定			
白バイ警戒エリア設定	警察署エリア設定			
交番エリア設定	高速道路交通警察隊設定	OFF	赤	警報を行いません。
事故ポイント設定	ヒヤリハット地点設定			
急カーブ設定	トンネルポイント設定			
逆走お知らせ設定	N システム設定			
ハイウェイラジオ設定	SA/PA/HO 設定			
道の駅 / 海の駅設定	県境設定			
分岐 / 合流設定	駐車監視エリア設定			
ゾーン 30 設定	スクールエリア	【ON】	青	警報を行います。
消防署エリア設定	踏切一時停止ポイント設定			
冠水エリア設定	ラウンドアバウト設定			

※ 上記各種警報設定は個別に設定することができます。

※ 表内の【太字】は初期値を示します。

## 設定を変更する

下記手順で、各種設定の変更ができます。  
※ 約 30 秒間操作を行わないと、自動的に設定モードを終了します。（それまで変更した設定内容は保存されます）

### 設定の変更方法

- 本製品の待機中にスイッチを**長く押し込み**、【機能設定モード】に入ります。
  - LED が青点灯します。

設定モード中に再度スイッチを**長く押し込む**と【GPS 警報詳細設定モード】に移行します。
- スイッチを**【▲】**または**【▼】**方向に短押しすると、設定項目が切り替わります。
  - 切り替えるたびに設定項目と設定内容をアナウンスします。

▲または▼方向へ短押しする
- スイッチを**【◀】**または**【▶】**方向に短押しすると、設定内容が切り替わります。
  - 切り替えるたびに設定内容をアナウンスします。
  - 切り替えた時点で設定は変更されます。

◀または▶方向へ短押しする
- スイッチを短く押し込むと、設定モードを終了し待機に戻ります。

短く押し込む